

令和5・6年度 危機管理学部 鈴木秀洋「ゼミナール」詳細版 ゼミナール



(こども、ジェンダー、災害弱者)

学部担当授業 行政法ⅠⅡⅢ、地方自治法、災害と法、危機管理特別講義、
(社会安全政策と法(中央大学法科大学院)、
自治体政策訟務(明治大学公共政策大学院))
領域関連比率 災害:30 パブリック:35 グローバル:15 情報:20
法学・危機管理学研究比率 法学:50 危機管理学:50
研究室定員 基準定員13名 + 上載定員2名 = 計 15名

○[参考]第4期生(卒業1年):5期生(4年生)、6期生(3年生)
ゼミ生紹介 PR 動画(アップ予定)

○臨時鈴木秀洋ゼミ用 Google Classroom 開設「xf5xsv5」

○説明会、オフィスアワー、連絡手段等

- [1] ゼミ個別説明会 6月21日(水)5時間目 (←4年ゼミ生研究テーマなど発言予定)
- [2] オフィスアワー 6月20日(火)昼休み、6月22日(木)昼休み
- [3] メール 常時 suzuki.hidehiro@nihon-u.ac.jp

- [4] エントリーシート①:ゼミ応募する旨メールにて提出
⇒6月27日(火)昼までに
エントリーシート②;下記応募理由その他の事項記載(2000字以上)提出
⇒7月3日(月)昼までに

- 【5】 意思確認面接 :7月4日(火)5時間目(予定)
7月5日(木)5時間目(予定) 変更することあります
※基本的に10分~15分程度

あくまで意欲確認面接であるので、服装等全く気にする必要なし。

※ 鈴木秀洋と話したことがない学生は行政法の授業後などで、個別に話しかけてください。お互いのミスマッチないように。

(1) 研究テーマ

多様な一人ひとりが安全安心に生きて行くための社会実現~Diversity・Inclusion

<https://suzukihidehiro.com/data/activity/251/article.pdf?20190425135700> (1期)

<https://suzukihidehiro.com/data/activity/295/article.pdf?20190425135700> (2期)

(2) 研究目的

<https://suzukihidehiro.com/data/activity/341/article.pdf?20190425135700>

(↑少し前の紹介頁)

実務では、日々様々な社会的課題に向き合う。生き辛さや困難を抱えて日々暮らす人々に対して伴走支援をしていくには、私達自身に多様性と社会的包摂の考え(Diversity・Inclusion)が身に着いていることが求められる。

人権とジェンダーの知識と思考の軸が必要であり、かつ、様々な課題に対して、当事者意識もって多様な立場に立ち続ける努力が必要である。

安全で安心な社会を実現するという研究テーマに迫っていくために、

- ①法務・心理・保健・医療・福祉・教育等基礎的な知識・知見と
- ②リーガルマインド(法の支配・個人の尊厳原理からの思考)を身に着け、課題解決に取り組んでいく。

※日大桜縁記事参照

https://www.nihon-u.ac.jp/_asset/community_and_service/community/alumni/ouen/202207/index_h5.html#28

(3) 研究の方法及び内容

【研究の方法】

2年・3年・4年次とも個々人が好きなテーマを選択して調査・研究・発表し、全員で議論するゼミ方式である。手法としては、⑦様々な立ち位置から、①具体的に物事を考えていくようにする（ヒアリングや現地調査を行い、専門家や当事者の協力も仰ぐ。）。その上で、①法制度設計（国・都道府県・市区町村レベルの対策や行政と警察・消防との役割分担・連携）。②目的実現手法（制裁的・経済的・情報的手法等）、③効果測定等を考える。

※お互いが議論できる前提を作るために、様々なレクをやります。

【内容】

特に担当教員の研究分野である

- ①子ども（子育て支援・児童虐待・教育問題等）、
- ②ジェンダー（男女平等・DV・ストーカー・性暴力・性被害・SOGE/LGBTQ支援等）
- ③災害弱者（避難・福祉避難所・学校防災含む。）
- ④学校・部活指導での死亡事例・体罰・ブラック校則、その他犯罪被害者等支援・安全安心なまちづくり等のテーマについては、最先端かつ実効的な知見を習得できるであろう。

日々のニュースを採り上げ、その課題と解決についても毎回ゼミで意見交換を重ねて視野を広げ、理論と実務を架橋する。

(4) 卒業論文・卒業研究のトピック例

これまでの卒業生、現4年生と3年生も含めてどのような研究に取り組んでいるのか。

虐待・いじめ、里親拡大、子ども食堂・居場所作り、こどもの貧困、ブラック校則、少年非行、女性の社会的地位、デートDV・ストーカー対策、LGBTQ支援、性教育・生理の貧困、セクハラ対策と相談、性被害・性暴力、ルッキズム、学校防災・大川小津波訴訟研究、台風被害と減災、消防救急の現状と展望、災害時要配慮者・福祉避難所、犯罪被害者支援・遺族支援、剣太事件、AI利用の限界、多様性とトイレ、障害者支援、発達と個性、生活保護、アルコール依存、インターネット誹謗中傷、スポーツと盗撮、観光政策、コロナ禍と〇〇、公助・共助・自助の比較、温泉とサウナ等

(5) キャリア支援の方法

【日常の学生生活支援】

話し相手。折れない・「レジリエンス」の涵養。ゼミ員の応援団。

【豊富な現在進行形の外部会議等へのインターン・同行参加】

鈴木秀洋の実務経験・ネットワークを繋いだ各分野の社会人との交流、現在進行形の審議会等に同行参加、勉強会への参加等

（今年度既に、東京都の防災会議傍聴、東京防災・暮らし防災編集会議同行、江東区子ども会議同行、府中市、三鷹市の要保護児童対策地域協議会等参加しています…。これからも一杯同行の機会あります。インターンシップに行かなくても現在進行形の裏側を知ることができます！）

【公務員・民間の就職に向けて】論文試験対策、模擬面接試験の練習、エントリーシート作成支援

【就職後】困ったとき帰って来られる居場所作り。卒業後も報告においでよ。

（今年卒業生の就職先（の土地）にエールを贈りに面会に行ってきました…！）

※卒業生が実務に出てからの方が一杯悩んで相談に来ますよ(笑)

○卒業生の主な就職先（官民様々）

地方公務員（特別区、政令市、中核市、市町）、国家公務員（一般職、海自幹部）、県警、消防、

国立大学職員、独立行政法人（研究所）、NHK 放送、地方銀行、商社、大学院進学、子ども関係（保育士や児相への就職を考える先輩も…！）、観光、警備会社、小売店、ホテル、広報関係等
一旦就職した後に進路を変更している先輩達も（人生多様！）。
※就職が到達点ではないから！

（6）刊行物刊行予定、行事予定

【刊行】ゼミ論・提言集・ゼミアルバム

【行事】昼食会、音楽・スポーツ交流会、ゼミ合宿、自治体訪問、卒業生との交流、小中高生への講演、地域防災・防犯教室、子ども食堂・学習支援、保育園・児童養護施設、その他いろんなところ訪問しましょう（コロナ前は結構な遠出も（有志））。

（7）出願条件・事前準備事項・選考方法

（7）-1【出願条件・事前準備事項】

- ①教員の研究分野を HP <https://suzukihidehiro.com/>「鈴木秀洋研究室」で確認してね。
鈴木秀洋の研究姿勢・研究分野を十分理解している人が応募してね。
- ②行政法受講者で、地方自治法受講（予定）者が好ましい。
ただし、将来公務員を目指すか、民間就職か、起業するか等は問わない。
- 3 鈴木秀洋（2021）『虐待・DV・性被害・災害等から市民を守る社会的弱者にしない自治体法務』（第一法規）の各章のテーマのどこかに興味を持っているか。
入ゼミ前に、1章と終章は読んでおいてほしい。
- 4 教員の研究分野に興味・関心あり、教員やゼミ員同士で熟議したい人
- 5 （評論家でなく）当事者意識をもち、かつ、生活に困難を抱える人に寄り添い、現在及び次世代の「笑顔」のために、自分の周りの小石を拾い続ける人と一緒に学びたい。
※上記①に関しては、
特に動画
○<https://suzukihidehiro.com/movie/post?id=17>
（前半及び後半の質疑）
○<https://suzukihidehiro.com/movie/post?id=3> 日本記者クラブ（子ども関係）
を視聴することで教員の姿勢は理解できよう。

（7）-2【選考方法】

エントリーシート①②を記載して提出してください。

エントリーシート①

「入ゼミ予定です」とだけ記載して、クラスルームに提出
⇒6月27日（火）昼までに

エントリーシート②

エントリーシート②

→下記第1・第2・第3の項目記載してください。

⇒7月3日（月）昼までに

※形式は自由、絵や写真を一杯付けるなどして、独自性をアピールしてください。

【エントリーシート②】

第1 あなたの自己紹介をしてください。

1 これまでのライフストーリー

- (1) 小・中学校時代（生活・部活・好きだったこと（嫌だったこと含む）など）
- (2) 高校時代（出身校・部活・打ち込んだこと・感動した経験など（嫌だったこと含む））

- (3) 大学生活について（選択領域、所属部活・サークル・バイト、打ち込んでいること）
- (4) 自主創造の基礎 ○○先生（先生及びクラスの感想）
- (5) 基礎演習Ⅰ（前期） ○○先生（先生及びゼミの感想）
- (6) 大学で楽しい授業 ○○先生（授業科目名・理由）又は心に残っている授業・ゼミなど。鈴木
木の行政法についても言及）
- (7) 大学生活（大学での一週間のスケジュールなど）
- (8) あなたの将来設計
社会が「標準」「ふつう」として押し付けてくる就職・結婚・出産・子育て・介護等と
仕事等含めて（そのような選択をする場合もそうでない場合も含めて）、自分の5年後、
10年後、20年後など、どこで、どんな毎日を送っているか。自由にちょっと夢も含めて
語っててください。

2 自己分析

あなたはどのような人物ですか（アピール・分析）

自分の長所・短所・趣味・特技・今頑張っていることを含めてできるかぎり詳細かつ具体的に述べてください。

これまでの人生で一番悲しく辛かった出来事及び一番感動し楽しかった出来事についても記載してください。（上記1と重複して可）

第2 鈴木ゼミ 1[応募理由]と2[入ゼミ後の自分が果たし得る役割]と3[交流の希望]について、具体的かつ詳細に述べてください。

1 [応募理由]

なぜ鈴木ゼミに入りたいのか。動機と意欲について具体的かつ詳細に記述ください。その際、「鈴木秀洋」個人についてどのような情報源・機会からどのような情報を得ようとし、またそれらの情報を基に、鈴木秀洋についてどのような人物だと考えて希望したのかについても記載してください。

2 [入ゼミ後果たし得る役割]

ゼミ長、副ゼミ長、書記、会計、写真係、アルバム係、合宿係、企画・イベント係、音楽係、お菓子係…などなど、好きな役割について

3 [入ゼミ後の交流の是非]

ゼミに入ったら、どんな対話・交流を望みますか（逆に望みませんか）。具体的に述べてください。

第3 その他

1 自分の好きなことの紹介

あなたの好きな歌、ダンス、映画、本、漫画などを挙げて、それがなぜ、どこ（の部分）が良いのか相手に伝わるように説明してみてください。

2 相手の嫌いなことに対応できるか

鈴木ゼミでは、健康上その他様々な理由からタバコの煙や臭いに関して辛さを訴える学生が多いです。私自身も特にタバコについては僅かな臭いでも健康を害すことを繰り返しており、ゼミでは禁煙を掲げて運営しています。このゼミ運営方針に賛同できますか。あなたの見解を述べてください。

3 その他

自分の熱中してきた写真や絵など、自由に付記

(7) - 3 【①提出形式等・②提出方法等・③採点基準】

1 【提出形式等】

⑦形式は自由（文字数・体裁は、常識的に見やすい範囲内であれば自由。「文字」「文章」以外の表現や写真を含めることも可）。

①分量は最低 2000 字。多い分にはむしろ歓迎。

意欲を示すのであれば、具体的かつ詳細で字数が多い方が伝わるように思います。

○※分量の多い文章を書けるということは力である。それだけ訓練してきた証拠

○※エントリーシートを詳細にする目的は、入ゼミ希望者の興味関心、将来展望、意思、意欲を確認し、ミスマッチを防ぎ、かつ、十分な教育効果が期待できるゼミ運営をするため

2 【提出方法等】

⑦教学サポート課に提出する統一エントリーシートとは別に、

この鈴木秀洋ゼミ用エントリーシートを臨時 Google Classroom 開設「[xf5xsv5](#)」に提出

① エントリー①は、6月27日（火）12時半まで

エントリー②は、7月3日（火）12時半まで

※上記締め切りまでは、一旦提出後何度でも再修正提出 OK

3 【採点基準】

：【意欲・動機】を重視

どれだけこのゼミで、鈴木に学びたいか、その動機が強いかに尽きる。

自己紹介・自己のライフストーリーと私の研究テーマや自己の将来の生き方に結び付けて記述できるとよい。

補充的に行政法の受講の有無・リアクションペーパーの提出状況等は確認します。

(7) - 4 【合格者への意欲確認面接（確認程度）】

エントリーシート合格者に対して、（10分～15分程度の確認予定）

（初対面の学生は多少時間をかけて、お互いのミスマッチないように確認する。）

○7月4日（火）5時間目（予定）及び7月6日（木）5時間目（予定）

(7) - 5 【任意提出（積極加点考慮）】

※教員の書籍・論文・動画視聴の感想を提出するなど各自の判断で書類の追加提出は自由です。アピールしたい人は積極的にどうぞ。

※7月7日（金）13時まで受け付けます。

(8) 担当教員のプロフィール

【0】 性格など（他人からの秀洋評・ゼミ生からの秀洋評）

気さく・なんでも話しやすい、安心して包んでくれる人。

誠実、正直。誰よりも熱い、学生第一。学生に真剣に向き合ってくれる。常に全力。

いつも汗かいて走っている。童心(笑)。

上下でなく、対等関係・水平思考の人。

固定的男女役割分担意識が全くない人

（卒業生）

⇒私にとって帰る場所、社会人の最前線で働いていたので、社会人になってから一層悩みを相談している。

【1】 経歴

東京 23 区管理職として裁判等法務、総務課課長補佐（秘書総括）、危機管理課長、男女協働課長、子ども家庭支援センター所長等。

【2】 審議会委員等

厚労省、内閣府、東京都、三重県、広島県、長野県、富山県、北海道、沖縄、秋田、青森、宮崎、栃木、札幌市、鎌倉市、23 区はじめ全国の自治体の審議会やアドバイザー、研修講師を務める

所属学会として、警察政策学会、日本子ども虐待防止学会、日本公法学会、ジェンダー法学会、地方実務学会等、

資格としては、水泳指導員！保育士！

(子ども家庭支援センター所長時代は、日々子どもと子育てひろばで遊ぶ時間を作っていたらしい)

【3】心動く曲や漫画など

♪ゆず ♪GReeeeN ♪ミスチル ♪コブクロ ♪スキマスイッチ

♪中島みゆき ♪いきものがかり //♪This is Me など

学生からの薦めで、はまったもの

→『宇宙兄弟』『メジャー』『スラムダンク』『ナルト』『ハイキュー』。

【4】ゼミ員からの声を尊重する姿勢

人の困った、悲しい、辛いに、優先順位をつけない。

嫌なことは尊重する。悲しい・辛いことには思いを馳せる

→上記と関連して、健康上の理由から困難を抱える学生の思いを尊重して私のゼミは禁煙方針です。

【5】ゼミ員同士の交流促進

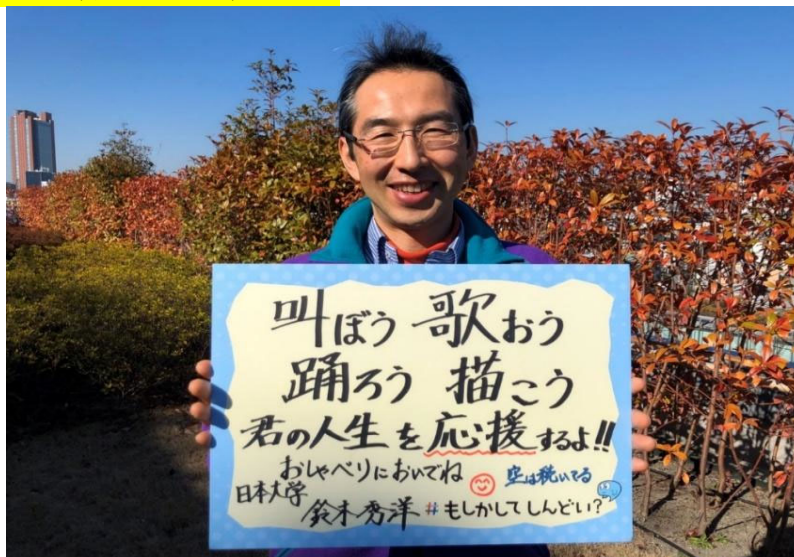
・横のつながりと縦のつながりと斜めのつながりと一杯繋がっていきたいですね。

・いろいろな地域・場所に出かけ、そこでの人との出会いやその地域の景色・空気を十分感じてきたいですね。

・青空ゼミも必要ですよ。

1期生 16名、2期生 12名、3期生 14名、4期生 16名、5期生 14名、6期生 15名

みんな待っていますよ！！



第二期生

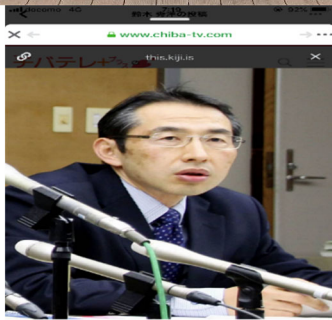


(夏合宿：台風 15 号現地支援前後)



1 期生 (ゼミ合宿 (冬) 2 回目：卒業旅行)







【3期生（卒論・就活中...）有志】



【4期生】





【5期生】



【6期生】

